

ジピリダモール散12.5%「JG」の溶出試験に関する資料

『ジピリダモール散12.5%「JG」』（長生堂製薬株式会社 製造販売）について溶出試験を行った結果は、以下のとおりであった。

## 1. 試験条件

試験法	回転数	試験液
パドル法	50rpm	pH1.2
		pH4.0
		pH6.8
		水

## 2. 溶出試験結果

各試験液における溶出挙動を下図に示す。

上記 1. 試験条件 に示した標準的な溶出試験条件にて試験を行った結果、何れの試験液においても規定された試験時間（pH1.2は2時間、その他の試験液は6時間）以内に平均85%以上溶出した。

なお、本剤は日本薬局方外医薬品規格第3部に定められたジピリダモール散の溶出規格（試験液：pH4.0、30分・85%以上）に適合することが認められている。

図 各試験液における溶出試験結果グラフ

